

“コロナ後”は息苦しくないものへ 通販サイト T-BOX「エチケットマスク」の需要増 ～『クールコアマスク』の前月比売上 2.6 倍～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：武田芳明、以下 TONICHI 〈<https://tonichi-printing.co.jp>〉）がネット通販サイト「楽天市場 T-BOX 〈<https://www.rakuten.ne.jp/gold/tbox>〉」で販売する、快適なつけ心地で夏でも涼しい『クールコアマスク』の売上が前月比 2.6 倍と急増しています（「TBOX クールコアマスク」で検索）。特殊な素材で作られたクールコアマスクは、通気性が良く息苦しくないのが特徴で、これからの気温が上昇する季節はエチケットマスクとしての需要があります。



3月13日からマスクの着用が「個人の判断」に委ねられることになり、ルールが緩和されました。しかし、毎日新聞の世論調査によると「着用を続けている」と回答する人は全体の68%に上り、「外す場面を増やした」は30%にとどまるなど、感染リスクの低い場所では必ずしもマスク着用の必要性はなくなったものの、周囲に気を使い、なかなかマスクを外せないという状況がうかがえます。

そんな方にエチケットマスクとして受け入れられているのが TONICHI のネット通販サイト「T-BOX」で販売する『クールコアマスク』です。高機能クーリング素材(布)で作られたクールコアマスクは、鼻・口を隠すマスクでありながら通気性が良いため、息苦しくなくメガネが曇りにくいのが特徴です。また、夏の暑い時期やスポーツ時は水に濡らして絞って使えば、冷感マスク機能も発揮します。着用ルール変更以降、T-BOX サイトではクールコアマスクの販売が伸び、3月は前月に比べ 2.6 倍の売上がありました。T-Box は、発売開始直後の 20 年 6 月からクールコアマスクを販売し、累計 14 万枚以上を売り上げ、日本一販売数の多いサイトです(ボンマックス調べ)。

T-BOX では、クールコアマスクの他にも抗ウイルス加工のマスクや天然竹素材を使用した竹マスク、キシリトール含有の接触冷感制菌マスクなどを販売しています。今後もコロナ後のマスクニーズに応えられる多様な商品を販売してまいります。



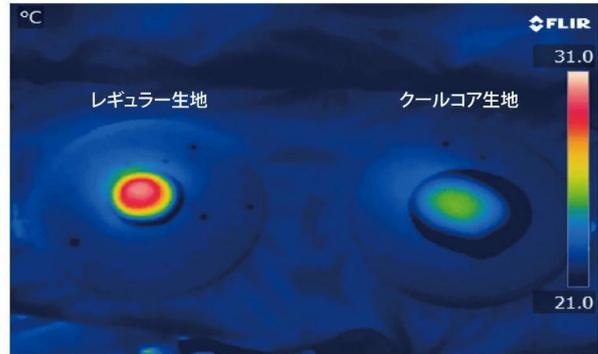
T-BOX は「ベビーブルー」「ライトグレー」「ネイビー」「ホワイト」「ブラック」の5色展開。1枚 1280円、2枚セット 2480円、3枚セット 2980円（いずれも税・送料込）。

クールコア(Coolcore®)とは？

アメリカで特殊な技術により開発された冷感をもたらす素材です。同じクーリング機能でも、接触冷感熱伝導性が高いため、接触した部分を冷たく感じるのは最初に触れた一瞬だけです。一方、このクールコアは気化熱を利用して冷却するので、水分がある限りクーリング効果が持続されるのが特徴です。

発売元：株式会社ボンマックス

Coolcore®独占輸入販売権：伊藤忠商事株式会社



01. 試験結果

人間の皮膚構造・外的環境を考慮し開発された試験方法 “WATson”

“WATson” によるクーリング効果測定結果：

- ・比較試験布は全て、100% ポリエステル、天竺編、目付 135-145g/m2 条件。
- ・実験の結果、クールコアが最もクーリング効果が高いことがわかる。

02. クーリング効果測定

ユニチカガーメントテクニカルラボ事業本部による試験。試験方法：試料(生地)を刺繍枠にはめこみ、0.5mlのお湯を滴下した。この時、サーモグラフィにて経時的に撮影した。お湯温度：約 50°C。向かって左がレギュラー生地。右がクールコア生地。なお、生地の重さ、組織(天竺)、混率(ポリエステル 100%)もそろえている。

〈 ネット通販事業 T-BOX 〉

T-BOX は TONICHI が運営するネット通販事業の総称。19 年 1 月より事業開始。コロナ禍の 20 年には除菌水と冷感マスク「クールコアマスク」が爆発的にヒットし、特にクールコアマスクは累計 14 万枚を売り上げた。その他、家電、ワークウェア、防災グッズなどを取り扱っている。人気タレントのインタビュー記事が掲載された新聞や特大カレンダー、オリジナルの塗り絵など、他店では扱っていないオリジナル商品も販売中。

楽天市場：<https://www.rakuten.ne.jp/gold/tbox/>

Amazon.co.jp：<https://www.amazon.co.jp/dp/B095S5S7Y4>

Yahoo! ショッピング：<https://store.shopping.yahoo.co.jp/tbox1/>

〈 東日印刷 〉 代表取締役社長：武田 芳明 住所：東京都江東区越中島 2-1-30

1952 年に設立し今年創業 71 年を迎える新聞印刷を主軸とする会社。2013 年に毎日新聞グループホールディングスの傘下に入る。毎日新聞、スポーツニッポンなど約 40 紙の日刊紙や各種の専門紙、機関紙、広報紙を制作・印刷。本社工場は輪転機 10 セットを備え、単独では世界最大の新聞印刷工場です。グループ経営理念は「顧客に信頼される会社でありたい 社員の誇りとなる会社でありたい 地域で親しまれる会社でありたい」グループ会社方針は「最高の品質と最高のサービス」。